

邦楽ミュージカル 10周年記念公演

恋娘

近松合戦！

2021年 11月 27日 (土) 18:00開演 (17:30開場)

2021年 11月 28日 (日) 14:00開演 (13:30開場)

洗足学園音楽大学 キッズスクウェア1F
MUSIC POOL CINO

△新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・大声や対面での会話はお控えください。
- ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
- ・客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
- ・出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

主催：洗足学園音楽大学・大学院

ご挨拶

本日はお忙しい中、邦楽ミュージカル公演「恋娘近松合戦！」にお越しいただき、誠にありがとうございます。さて、洗足学園音楽大学ミュージカルコースは、2006年にスタートしてから早いもので16年の歳月が経ちました。現在ではミュージカル業界で活躍する卒業生・在校生も増え、おかげさまで学内外で高い評価をいただいております。学生達には、在学中にたくさんの経験を積み、将来プロフェッショナルな舞台人になるよう育てて欲しいという思いから、様々な発表の場を設けていますが、中でもこの邦楽ミュージカルは、多彩なコースの存在する洗足ならではのオリジナル公演です。

思い起こせば10年前、当時の現代邦楽研究所代表、西潟昭子先生からのお声かけにより、邦楽器と洋楽器の混成オーケストラ、ストーリーは江戸時代、そしてポップでエネルギッシュなオリジナル作品、という3つの条件で誕生したのが第1作目の「恋娘近松合戦！」でした。

そして、2014年には2作目となる「夏花火♡恋名残」、2018年には3作目「三人娘☆恋仇討」が完成し、それぞれ新橋演舞場や明治座で上演し、邦楽ミュージカルここにありとその存在感を示しました。

そして10周年の今回は、昨年完成したミュージカル専用劇場「CINO」で、再び原点に帰り1作目をご覧ください。現在、収まりつつあるとはいえ、世界中を震撼させている感染症の渦中ではありますが、倉迫康史新演出ヴァージョンで座組一丸となり連日稽古に励んでまいりました。

それでは、舞台上で演奏する邦楽楽団と、オケピではなく上手下手で演奏する洋楽楽団の生演奏をバックに、エネルギーの高い学生達と脇を固めるプロの俳優達の舞台をごゆっくりお楽しみください。

最後になりましたが、今回上演するにあたり、多岐にわたりご尽力いただきました保護者の皆さまはじめ、関係者各位に対し、心より御礼申し上げます。

2021年11月 ミュージカルコース統括教授 篠原 真

演出ノート

邦楽ミュージカル、昨年10年目の節目だと思っていたら、今年が10周年記念の年になるのだそう。おめでたい祝いとなるはずだった公演は、されど昨年に続いてコロナ禍の中での公演となった。しかも状況は昨年度より悪化している。全くもって学生たちが気の毒でならない。出かけたかろう、遊びたかろう、騒ぎたかろう、仲間同士の顔を見て歌ったり踊ったりしたかろう。そんな当たり前の元気な日々を過ごすことができないなんて。

そんな中、私が言えることは「舞台に立とう」ということだけだ。視線は高く、胸を張り、足を踏み締め、命を燃やして、舞台に立とう。マスクをしてようが、距離を取ろうが、そんなふうに舞台に立つためにどうしたらいいかを考えようと、言い続けるだけだ。

生きていくことはしんどい。うつむきたくなることも、膝を折りたくなることも、心が闇に包まれることも、あるいはもしかすると命を投げ出したくなることだってあるかもしれない。だけど、舞台に立とうとし続けて欲しい。もちろん、希望通りの舞台に立てないことなんてざらだ。人生という舞台だって同じだ。それでも、舞台に立ち続けようとして欲しい、何度も何度も何度だって。そうしてやっと舞台に立つ俳優たちの姿はきっと観る人の心を震わせる。

『恋娘近松合戦！』とは、そういう作品だ。

演出 倉迫 康史

曲目 「恋娘近松合戦！」 篠原 真 作曲

0. オープニング	オーケストラ	8. 恋愛オーディション	アンサンブル
1. Crazy for 曽根崎心中	嘉平次 福松 竹本 (大人)	9. 恋愛オーディション 《一組目のカップル》	手代 針子
	竹本 (若者) 近松 アンサンブル	10. 恋愛オーディション 《二組目のカップル》	地主の息子 遊女
2. 恋が待っている	おきた	11. 恋愛オーディション 《三組目のカップル》	小坊主 娘
3. 恋はGive	お春	12. 恋愛オーディション 《四組目のカップル》	おきた 嘉平次
4. 生々しい生身の人間	竹本 (若者) 近松	13. ともに行こう	お春 お千代 (大人) お千代 (若者) 庄兵衛
5. チャンスだ！	アンサンブル	14. 恋は生きるよろこび	おきた
6. 恋の障害	嘉平次、福松	15. 恋が待っている アゲイン	全員
7. お千代の覚悟	お千代 (若者) 庄兵衛 お春	16. カーテンコール	全員

キャスト

27日

近松門左衛門
竹本義太夫(大人)
竹本義太夫(若者)
三太郎
おきた
お千代(大人)
お千代(若者)
お春
庄兵衛
福松
嘉平次
心中カップル1男
心中カップル1女
心中カップル2男
心中カップル2女
心中カップル3男
心中カップル3女
タップ隊

東 倫太郎 (学2)
和田 ひでき (客演)
石川 潤 (学2)
山田 宏平 (講師)
北御門 亜美 (学4)
日高 恵 (客演)
山崎 汐菜 (学3)
黒木 愛理 (学4)
香取 直矢 (学2)
熊野 義貴 (学4)
遠藤 直孝 (学3)
徳田 海来 (学3)
小鹿原 陸実 (学2)
池田 航汰 (学1)
滝野 莉子 (学3)
下枝 宏輔 (学2)
中野 美優 (学2)
高木 紗代子 (学4)
森本 さくら (学4)
冠 桃香 (学3)
嶋本 恵美子 (学3)
高雄 結女 (学2)
関山 彩香里 (学4)
小川 真夕菜 (学3)
藤田 頼奈 (学4)
長谷川 佳穂 (学4)
内田 梨奈 (学3)
松崎 奈々葉 (学3)
戸田 里砂 (学3)
工藤 綾乃 (学2)
高橋 美結 (学4)
本橋 胡桃 (学3)
久村 杏 (学2)

28日

望月 凜 (学3)
和田 ひでき (客演)
柴田 鴻洋 (学4)
山田 宏平 (講師)
野川 歩珠 (学3)
日高 恵 (客演)
松浦 佑季 (学3)
野村 初花 (学4)
宮山 翼 (学3)
熊野 義貴 (学4)
竹内 一喜 (学3)
徳田 海来 (学3)
植山 愛結 (学2)
池田 航汰 (学1)
宮嶋 美優 (学2)
下枝 宏輔 (学2)
上妻 萌恵 (学1)
高木 紗代子 (学4)
森本 さくら (学4)
冠 桃香 (学3)
渡辺 聖梨奈 (学3)
松本 真央 (学2)
関山 彩香里 (学4)
小川 真夕菜 (学3)
高本 みさき (学4)
長谷川 佳穂 (学4)
内田 梨奈 (学3)
松崎 奈々葉 (学3)
渡邊 真比呂 (学3)
横田 沙羽子 (学2)
高橋 美結 (学4)
本橋 胡桃 (学3)
姫野 桃菜 (学2)

日舞隊

邦楽アンサンブル

箏
十七絃
三味線
尺八
横笛
鳴り物

野澤 佐保子 (講師) 中村 美優 (学3)
川田 健太 (学2)
染谷 美里 (学4)
山口 賢治 (講師)
馮 蕊 (院2)
富田 慎平 (講師)

ミュージカルアンサンブル

Conductor 篠原 真 (教授)
Piano 星野 苗緒 (講師)
Saxophone 馬場 レイジ (卒業生) 加藤 里志 (卒業生) 木村 百花 (卒業生)
Electronic Organ 樋口 友美 (学4)
Bass 柳原 旭 (卒業生)
Drums 和田 拓斗 (卒業生)
Percussion 清水 優 (卒業生)

スタッフ

脚本	中屋敷 法仁 (准教授)
演出・潤色	倉迫 康史 (講師)
作曲・公演監督	篠原 真 (教授)
日本舞踊振付・指導	花柳 輔瑞佳 (講師)
美術・映像	関口 裕二 (balance,inc.DESIGN)
照明	瀬戸 あずさ (講師)
照明操作	小沢 葉月
	原島 美夢 (学2) 福山 莉子 (学2) 前田 純吾 (学2) 新井 菜結 (学1)
音響	小暮 倫見 (株式会社TACT)
舞台監督	穂苺 竹洋 (講師)
ダンス振付・指導	平塚 美和子 (准教授)
演技指導	山田 宏平 (講師)
歌唱指導	砂田 恵美 (講師)
衣装	中野 光太郎 (花想容) 須田 久美子 (花影きもの塾)
ヘアメイク	梶田 キョウコ (レサंकサンス)
稽古ピアノ	星野 苗緒 (講師) 小林 千夏 (演奏補助要員)
制作	岡田 恵美 (AC)
	加藤 詩菜 木村 百花 小林 夏実 鈴木 万祐子 眞下 みずほ 松田 怜子
音楽助手	後藤 光葵
演出助手	佐々木 梨乃 (学3)
学生演出部	毛利 智尋 (学4) 竹内 菜々子 (学3) 松井 純菜 (学3)
	石田 謙次 (学2) 伊藤 たみ (学1) 長岡 江茉 (学1)
	中村 恵香 (学1) 野呂 澄鈴 (学1) 丸山 穂葉 (学1)
撮影協力	洗足学園音楽大学ICTセンター
教室提供	洗足こども短期大学事務局